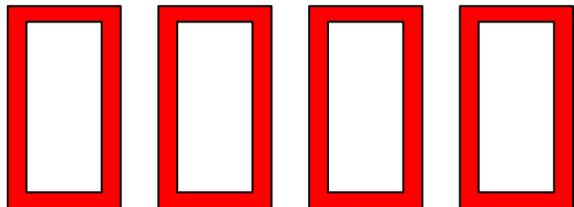


出羽の国最上三十三札所

うちどめ



最上郡鮭川村大字庭月字観音寺

いままではおやと
たのみしおいずりを
ぬぎておさむる
にわづきのてら

おいずり

よろずよのねがい
ここにたのみおく
ほとけのにはの
つきぞさやけき

御詠歌
庭月



庭月聖観音菩薩立像

ご本尊は、今から約千有余年前、比叡山第三祖慈覚大師・円仁の一刀三札の御作。

延暦寺横川中堂観音様式を今に伝える。

仏式による東日本随一 灯ろう流し



山形県最上郡鮭川村にある天台宗の寺院。正式には庭月山月蔵院と称するが、うちどめ満願の寺・庭月観音と呼ばれる。

鮭川河畔に位置する、最上三十三観音霊場の打ち止めの地であり、境内には、おびただしい数のお札、おいずりが納められている。毎年8月18日に灯ろう流しが行われており、庭月観音前の鮭川から数千体の灯ろうが流され、仏式としてのその規模は東日本随一と言われる。

【境内のご案内】

境内ではまず「おかげ様門」をくぐる。本堂前、仁王門をとおり、石段を登り切ると、観音堂を正面に、右側に鐘楼、阿弥陀堂、光姫塚、百観音堂や記念碑などが点在している。

①おかげ様門

庭月観音で最初にくぐる門。お陰様でここまで来ることができました、の感謝の意をこめ、「おかげ様で」と言って門をくぐる。

②庭月観音本堂(別名:おいずり堂)

満願のお勤めをするお堂で御朱印や納経をいただく。参拝祈念品も求めることができる。

③びんてんこ地蔵

昔、子どもは、両眼のわきに髪を少しのこしていたのを「びんてんこ」と言う。

子どもが災難にあうのをお地蔵様が一步手前でこの「びんてんこ」を引っ張って救って下さると言い、今も多くの信仰を集めている。

④山門(仁王様)

境内に入って2番目にくぐる門。観音堂の正門になる。門の両脇には、観音様の守護神として2体の仁王様がまつられています。

⑤観音堂

ご本尊がまつられている江戸時代後期のお堂で、見事な彫刻が堪能できる。

⑥光(ひかり)姫塚(光姫物語)(ひめゆり)

最上家五代目の頼宗公の一人娘・光姫は、輝くような美しさであったと伝わる。姫の美しさに魅せられ恋い慕うあまたの青年武将が求婚したが、庭月領主横川大膳国影もその一人であった。しかし、当時は身分の壁厚く、かなわぬ夢。そこで、姫を奪って妻にしようとするが二度にわたり失敗し処刑されてしまった。幼少より観音信仰篤き姫は心を苦しめられ、ついに出家を決意し乳母たちを連れ立って観音巡礼の旅に出ます。心細さと疲れのなか草枕。その夢枕に庭月観音様がお立ちになり、目をさますと枕元に若松から庭月まで巡拝路を示す巻物がおかれてあったという。無事に庭月までたどりつき、満願の姫のこころは月のごとく清浄なものとなった。

やがて、光姫の観音巡礼が世間に広まり、最上三十三観音巡礼が始まり、庭月観音が満願打ち止め寺となった所以といわれている。

…境内案内マップ…

至トトロの木(約5分)

駐車場

②庭月観音本堂



庭月の滝不動
不動様に3回、水
がかかれば…



⑤観音堂



百観音



ストーンサークル

⑥光姫塚



境内



資料館



鐘つき堂



阿弥陀堂



①おかげ様門



庭月観音清水(すず)
新庄・最上清水50選・
第33番



心字池



③びんてんこ地蔵



④山門・仁王様



鮭川